

北海道商店街新報

(機関紙)
北海道商店街振興組合連合会
札幌市中央区北1西2
北海道経済センター
〒060-0001 TEL(222)4933
E-mail:dosinren@gaea.ocn.ne.jp
毎月15日発行
定価年決め 4,200円

今月の主な記事

- 新連載のまちこの街(発寒北)
- 大学生がカフェをプレオープン(麻生)
- 全国商店街支援センター事業紹介
- 中小企業関係税制改正
- 新連載北海道中小企業総合支援センター寄稿

地域商店街活性化事業先行案件 中心市街地魅力発掘・創造支援事業 採択決まる

平成24年度補正による地域商店街活性化事業の先行実施案件25件が3月26日、外部審査委員会の審査を経て交付先として採択された。

採択された先行実施案件は、全国商店街振興組合連合会(坪井明理事長)が国からの補助金を受け、基金を造成し、商店街組織が地域コミュニティの担い手として実施する継続的な集客促進、需要喚起、商店街の体質強化

に効果のある取り組みを支援するもので、上限400万円(下限30万円)を対象経費の10/10を補助するもの。

今回の採択は3月8日までに応募された先行実施案件で、全国25件、北海道内からは次の3件が採択された。

- ▼なまじま商店街振興組合(中島中央商店街、シヤンヤン共和国商店街、中島西口商店街の共同申請)
- ▼蘭市
- ▼輪西商店街振興組合(室蘭市)

また、平成24年度中心市街地魅力発掘・創造支援事業費補助金について、3月22日に中心市街地魅力発掘事業12件、専門人材活用支援事業8件の採択。3月27日に中心市街地魅力創造事業5件(うち商機能維持・強化施設等整備事業2件、商機能維持・強化支援事業3件)の採択が決定した。

新幹線開業を見据えた街なかの賑わい計画

函館市中心市街地活性化基本計画が認定

函館市では、中心市街地の活性化に関する法律に基づく「函館市中心市街地活性化基本計画」を策定し、平成25年2月18日付けで内閣総理大臣に認定申請を行い、先月3月29日付けで内閣総理大臣の認定を受けた。道内の認定では、平成23年3月に旭川市の活性化計画が認定を受けて以来となり、10カ所目となる。

函館市中心市街地活性化基本計画の概要では、平成25年4月～平成30年3月までを計画期間とし、計画区域は駅前・大門から本町・五稜郭地区の市電沿いの約200ヘクタール。目標として掲げている「陸・空の交通拠点と観光拠点の回遊による賑わいの創出」を実現するた

め、観光センターや渡島ドームなどの整備のほか、五稜郭公園周辺の歩行者空間の改善、まち歩きソフト施策など、都市型観光サービスの充実を図り、観光客の来街頻度を高めるとともに、中心市街地内を回遊してもらう取り組みを計画。このよう

な展開は、北海道新幹線新函館開業により増加する観光入込客を確実に中心市街地へ呼び込むことにつながる。一方では、「市民生活に密着した商店街と集客拠点の回遊による賑わいの創出」を掲げ、核施設となる子育て世代活

動支援プラザや市民交流プラザなどの整備を進めるほか、空き店舗の解消による魅力的な商店街の形成を図るとともに中心市街地での各種イベント開催の支援を通じて、居住者・来街者・事業者の交流促進を目指すこととしている。



現在のJR函館駅前

【対象事業】
①空き店舗活用、買い物弱者対策等の取組
②実証実験・事業計画策定(補助率2分の1・限度額50万円、2件程度)
③事業化への取組経費(補助率2分の1・限度額400万円、2件程度)
事業の実施にあたっては、①の「実証実験・事業計画策定」を実施し、引き続き②を実施することが必要。

【実施主体】
集落空き家・空き店舗等活用促進事業
集落の人口減少や地元商店の閉店などによる空き家や空き店舗の増加が地域の課題となっており、これらの施設を改修又は補修し、集落課題の解決に資する施設(高齢者サロン、集会場など)として有効活用する取組を実施する市町村等を支援する。

【対象経費】
ハード事業(車両購入費(移動販売用車両に限る)上限1億円、下限50万円。交付率2分の1。ソフト事業(備品購入費、運営経費、委託料支援助期間3年間)上限500万円、下限50万円(NPO等は上限300万円、下限10万円)交付率2分の1。

空き店舗活用や買物支援を推進

北海道平成25年度商店街関係予算

北海道は平成25年度当初予算として、商店街など商店街団体や市町村が行う商業・商店街対策事業を支援する次の予算を計上した。

【市町村】
【対象経費】
ハード事業(車両購入費(移動販売用車両に限る)上限1億円、下限50万円。交付率2分の1。ソフト事業(備品購入費、運営経費、委託料支援助期間3年間)上限500万円、下限50万円(NPO等は上限300万円、下限10万円)交付率2分の1。

【市町村】
【対象経費】
ハード事業(車両購入費(移動販売用車両に限る)上限1億円、下限50万円。交付率2分の1。ソフト事業(備品購入費、運営経費、委託料支援助期間3年間)上限500万円、下限50万円(NPO等は上限300万円、下限10万円)交付率2分の1。

ちいさな企業成長本部

経済産業省中小企業庁 帯広市で意見交換会開く

経済産業省の増山局長、同東川産業部長、帯広市商工観光部の阿部部長が出席。守本部長より本会の趣旨及び政策説明ののち、自由討議が行われた。地元の中・小規模事業者12名、金融機関など支援機関4名が企業界の取り組みを報告したほか、国の施策に関する意見、支援機関の課題と今後の取組、中小企業の発展・地域貢献に向けた課題と今後の取組について活発な意見が交わされた。



帯広市商工観光部から増山局長らと意見交換会。



私の商店街

北海道経済部経営支援局中小企業課 地域商業担当課長 中井 英雄



この度の異動で地域商業担当が、今は空き店舗が目立ち、夜課長を拝命しました。道職員生活33年間で、商店街関係の皆さんと仕事をしたのは、市町村派遣の1年間のみであり、全くの素人です。

私の商店街は、「駅前や通り沿いに店があり、それぞれが集客に工夫を凝らして、時には協力し、スピーディな対応を行うこと」が大切ではないかと考えております。

地域の商店街は、住民の交流や娯楽の場として、さらには「まちの顔」として、地域コミュニティの形成においても重要な役割を担ってまいりましたが、社会経済環境の変化により、高齢化の進行や消費者の意識の変化に対

こから、皆さんのご意見を聴かせていただき、一緒になって商店街の活性化を進めていきたいと考えていますので、どうぞよろしくお願い致します。

思い出に残る披露宴に
プロフィール・パンフレット
カラー印刷
50枚で**49,800円**より
専用申込書と写真を御用意ください。約2週間でカラー印刷のプロフィール・パンフレットが仕上がります。
案内パンフレット・専用申込書を御用意しております。また商店街新報の御購読の方は、**10%割引**致します。お気軽にお問い合わせ下さい。
Happy Wedding just married.
商店街支援グループ **コミノ印刷株式会社**
札幌市中央区北9条西23丁目2-5
TEL.011-641-5373 FAX.011-611-4343
E-Mail print@kominami.jp

ホームページで困っていませんか?
•Webショッピングシステム開発
•Webソリューションシステム開発
•イベント向けコンテンツ企画・開発
•CMS開発
•Flashコンテンツ開発
•予約システム開発
•携帯向けWeb開発
ホームページの企画・制作・運営は(株)エイチ・アイ・ディまで!
確かな技術と、やさしいまなざし
株式会社 **エイチ・アイ・ディ**
http://www.dosanko.co.jp
〒060-0001 札幌市中央区北1条西8丁目2番地46号STV北1条ビル3号館
TEL011-272-8217 FAX011-272-3907